

第3回法政卒業生大学評価アンケート調査結果報告

- 1 7割以上の卒業生が「法政大学に満足」と回答
- 2 身につけることができた能力は、前回同様「コミュニケーション力」と「教養」
- 3 法政大学が今後さらに充実すべき点は、「教養」「専門性」「英語力」「キャリア教育」
- 4 約6割が「身近な大学進学希望者に法政大学を勧めたい」と回答

法政大学大学評価室では、2013年7月～2013年9月にかけて、教育研究の質向上に資するデータの収集を目的に、2003年3月・2010年3月学部卒業生の皆様を対象にアンケート調査（郵送）を実施しました。
[有効回答数：2003年卒 272件（回収率：7.9%） 2010年卒 419件（回収率：8.5%）]

1 法政大学および卒業学部に対する満足度

図1.1および図1.2は、「現時点で、法政大学および卒業学部に対してどの程度満足したと感じていますか」との質問に対する回答結果です。法政大学に対する満足度（「満足している」＋「やや満足している」の割合。以下同様に表記）は2003卒が75.7%，2010卒が76.9%でした。一方、卒業学部に対する満足度は、2003卒が61.4%，2010卒が70.1%でした。

図1.1 法政大学に対する満足度

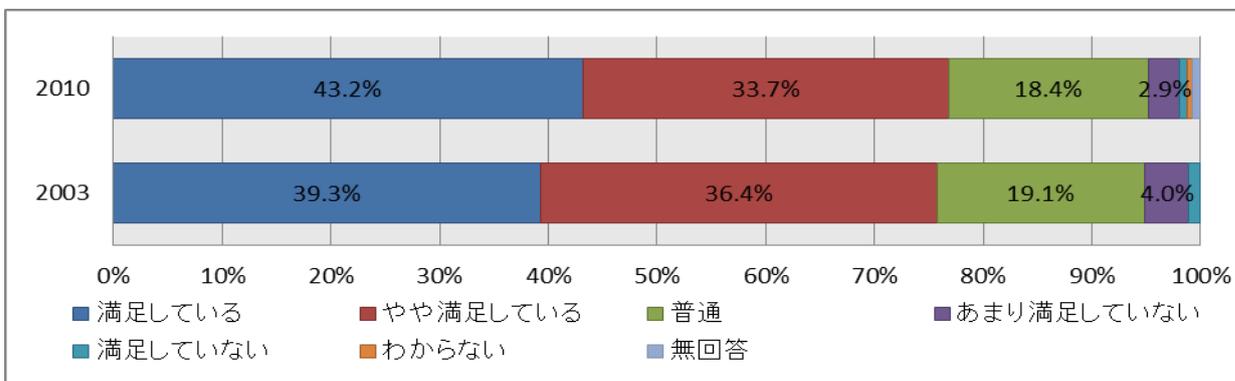
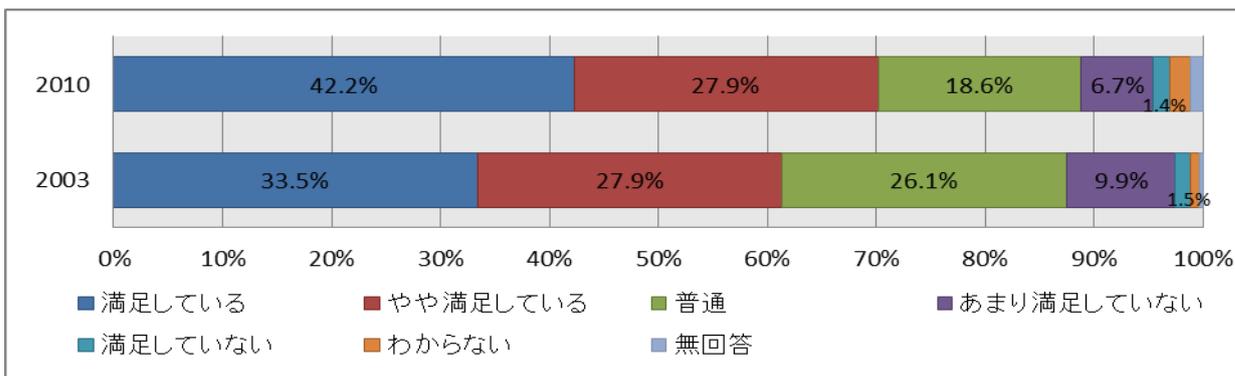


図1.2 卒業学部に対する満足度



2 大学での授業や活動を通して身につけた能力

図 2.1 および図 2.2 は、「大学での授業や活動を通して、以下の能力等を身につけることができましたか」との質問に対する回答結果です。①専門性、②幅広い教養、③課題を発見し、解決する能力、④コミュニケーション能力、⑤自分で判断する能力、⑥チームワーク力の6項目について質問しました。

肯定的回答（「そう思う」＋「いくらかそう思う」の割合）は、2003 卒では、「教養」（57.7%）が最も高く、「専門性」（36.8%）が低くなっています。2010 卒では、「コミュニケーション力」（63.0%）が最も高く、2003 卒同様「専門性」（43.7%）が低くなっています。

図 2.1 2003 卒 身につけることができたと感じる能力 (%)

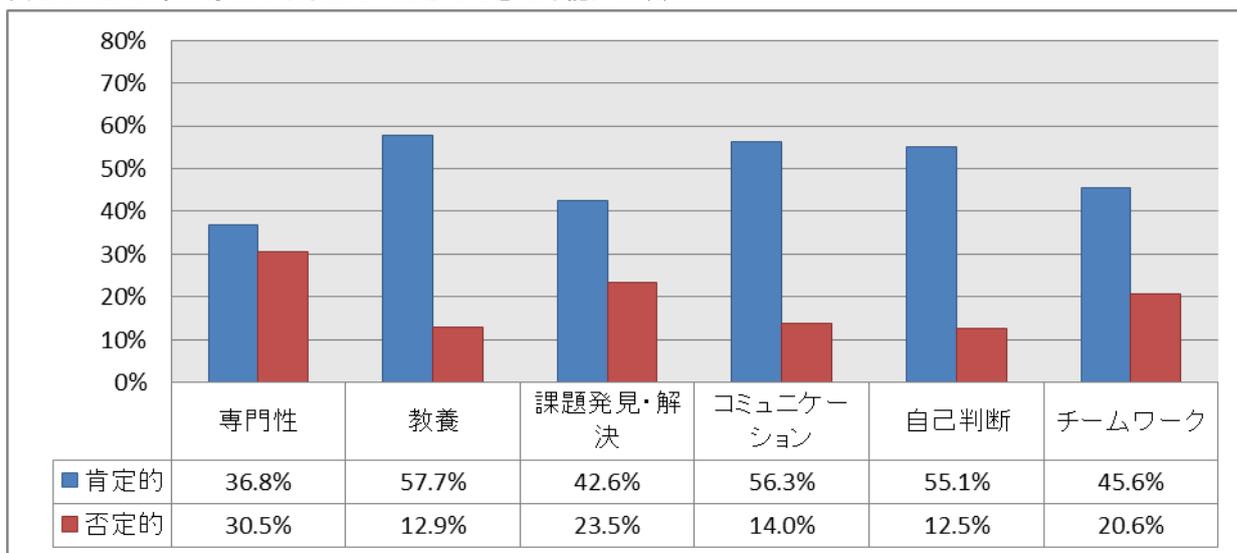
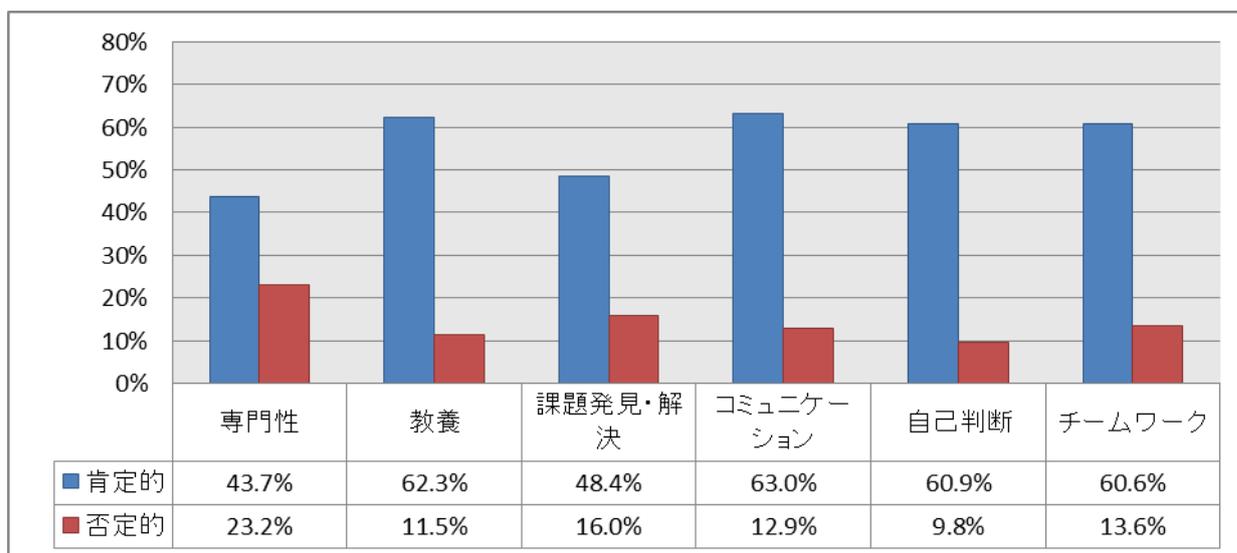


図 2.2 2010 卒 身につけることができたと感じる能力 (%)



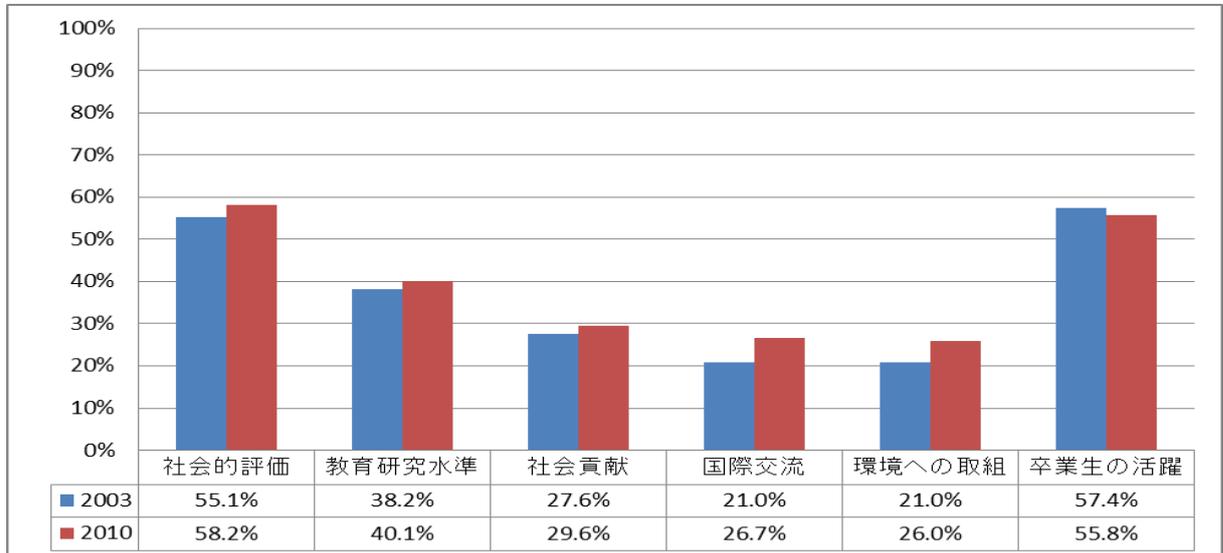
3 法政大学の評価（イメージ）

図 3.1 は、「法政大学は社会からどのように評価されていると思いますか」の質問に対する回答を集計した結果です。①社会的に高く評価されている、②教育研究水準は相対的に高い、③教

育研究を通して社会に貢献している, ④国際交流事業は活発である, ⑤環境への取組を通して社会に貢献している, ⑥卒業生は社会的に活躍している, の6項目について質問しました。

2003・2010卒とも、「本学は社会的に高く評価されている」、「卒業生は社会的に活躍している」で肯定的回答が5割を超えています。

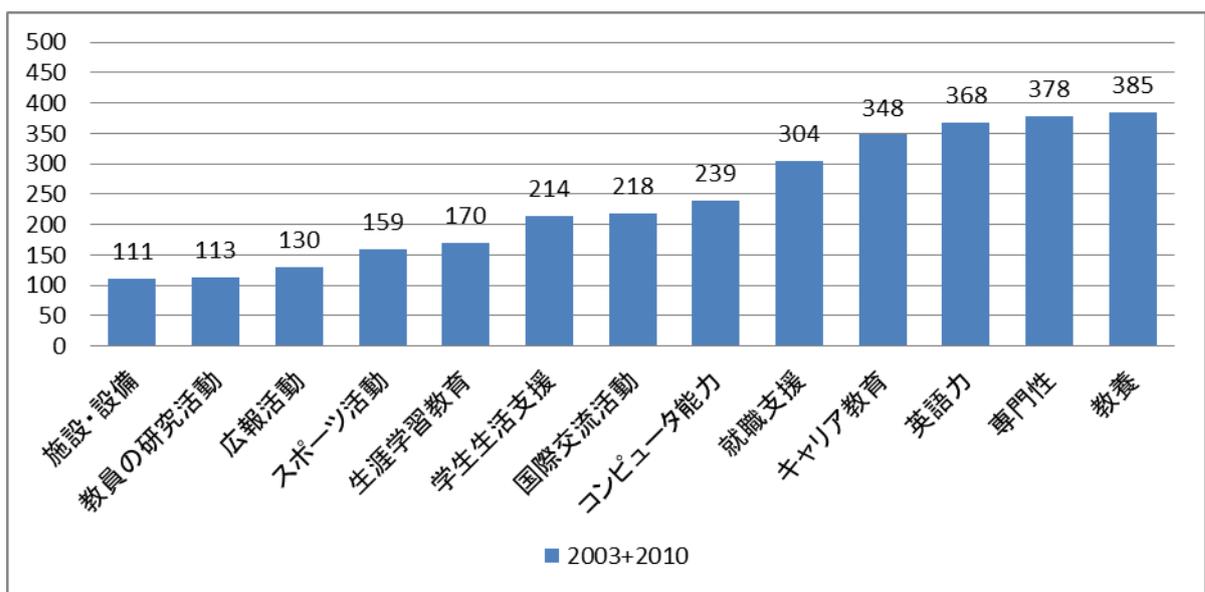
図 3.1 法政大学のイメージ (%)



4 本学が今後さらに充実すべき点

図 4.1 は「法政大学が、今後さらに充実すべき点は何だとお考えですか」の質問に対する回答を集計した結果です（複数回答可）。教養を高めるための教育（385件）が最も多く、専門性を高めるための教育（378件）、英語力を高めるための教育（368件）、キャリア教育（348件）と続いています。

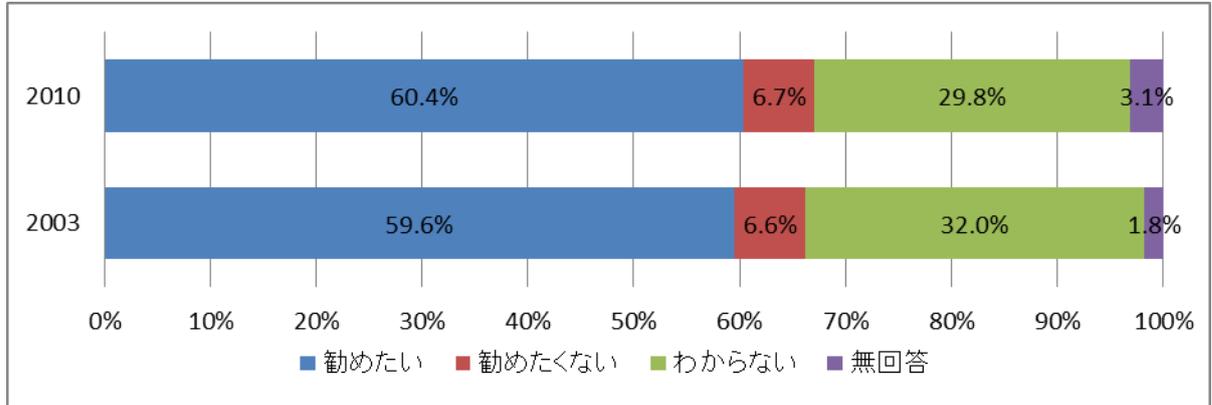
図 4.1 本学が今後さらに充実すべき点（2003卒と2010卒の回答数）



5 法政大学を勧めたいと思うか

図 5.1 は、「もし身近に四年制大学への進学希望者がいる場合、法政大学を勧めたいと思いますか」の質問に対する回答を集計したものである。2003 卒、2010 卒ともに 6 割の卒業生が「勧めたい」と回答しています。

図 5.1 法政大学を勧めたいか



以上